

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成16年10月14日(2004.10.14)

【公表番号】特表2000-504925(P2000-504925A)

【公表日】平成12年4月25日(2000.4.25)

【出願番号】特願平9-515329

【国際特許分類第7版】

C 1 2 N 15/09

A 6 1 P 17/06

A 6 1 K 48/00

C 1 2 N 5/10

C 1 2 N 9/00

// A 6 1 K 35/12

A 6 1 K 38/00

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

A 6 1 K 31/00 6 1 7 E

A 6 1 K 48/00

C 1 2 N 9/00

C 1 2 N 5/00 B

A 6 1 K 37/02

A 6 1 K 35/12

【手続補正書】

【提出日】平成15年10月27日(2003.10.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

手続補正書

平成15年10月27日

特許庁長官殿

1. 特許出願の表示

平成9年特許願第515329号

2. 補正をする者

事件との関係	特許出願人
名称	リボザイム・ファーマシューティカルズ・ インコーポレーテッド
名称	チロン・コーポレーション

3. 代理人

住所	東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビル36階 大野総合法律事務所 電話番号 (03) 5521-1530
氏名	弁理士 (10599) 田中 玲子

A599



4. 補正対象書類名

明細書

5. 補正対象項目名

請求の範囲

6. 補正の内容

別紙のとおり

右
式
を
添
付
す

(別紙)

請求の範囲

1. f l t - 1 R N A を 4 2 2 9 の位置で特異的に切断する酵素的核酸分子。
2. 請求項 1 記載の酵素的核酸分子を含む哺乳動物細胞であって、生きているヒトではない哺乳動物細胞。
3. ヒト細胞である、請求項 2 記載の哺乳動物細胞。
4. 酵素的核酸分子が化学的に合成されたものである、請求項 1 記載の酵素的核酸分子。
5. 請求項 1 記載の酵素的核酸分子および薬学的に許容しうる担体を含む組成物。